

平成27年度教員評価結果【総合分析】

1. 提出状況 全学

教員数A	提出者数B	未提出者数C(D)	実提出率	(前回:25年度)
322名	301名	21名	95.6%	98.1%
		(長期出張者等)(D) 7名	$B \div (A - (D))$	対前回△2.5%

小数点第2位四捨五入

【分析結果】

実提出率は、95.6%であり、前回実施時(25年度:98.1%)より2.5%下回っている。

2. 領域別評価状況

評価	教育領域	研究領域	組織運営領域	社会貢献領域
A	18.9%	22.3%	15.9%	16.9%
B+	45.8%	36.9%	37.2%	39.2%
B	33.9%	33.9%	42.9%	35.5%
B-	0.7%	5.3%	2.0%	3.7%
C	0.0%	0.7%	1.0%	0.3%
評価無	0.7%	1.0%	1.0%	4.3%

小数点第2位四捨五入

表示記号と評価

A=特に優れている	B+=普通(プラス) 工学研究科=普通だが やや優れている	B=普通	B-=普通(マイナス) 工学研究科=普通だが やや改善の余地がある	C=改善の余地がある
-----------	-------------------------------------	------	---	------------

【分析結果】

別紙のとおり

3. 再評価の申請状況(件数)

0件

【分析結果】

再評価の申請はなかった。

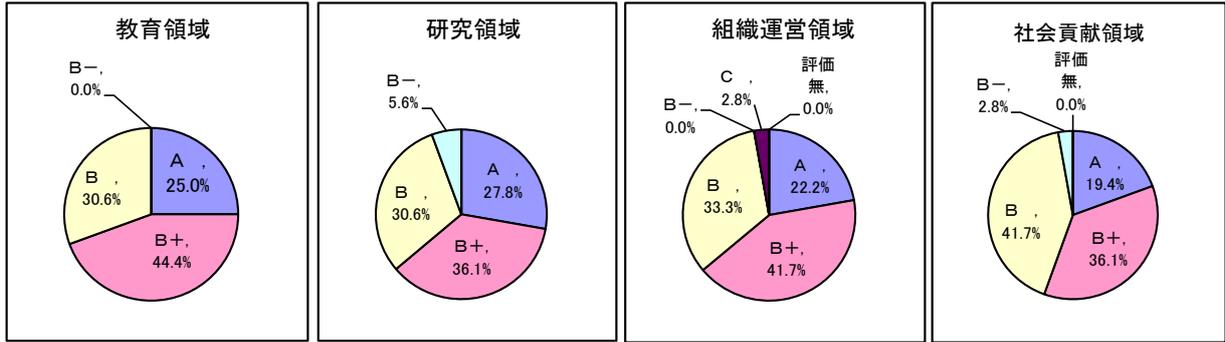
4. 総合分析

【分析結果】

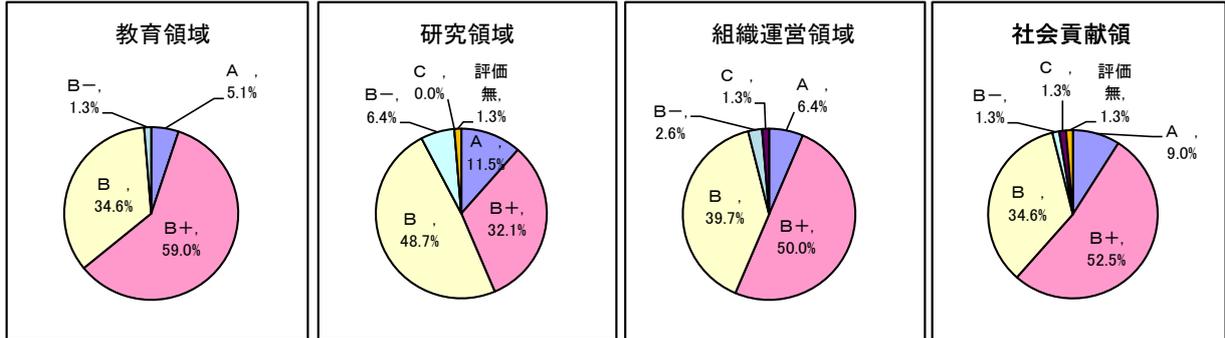
前回(平成25年度)と比較して、顕著な変化はないが全ての領域でA評価が増加している。A評価は、領域別で見ると教育領域では4.3%増加、研究領域では3.8%、組織運営と社会貢献ではそれぞれ1%増加した。割合では各分野とも基準値B、B+が多数を占め、教育領域では79.7%、研究領域では70.8%、組織運営で80.1%、社会貢献で74.7%を占める。

領域別評価結果(平成27年度)

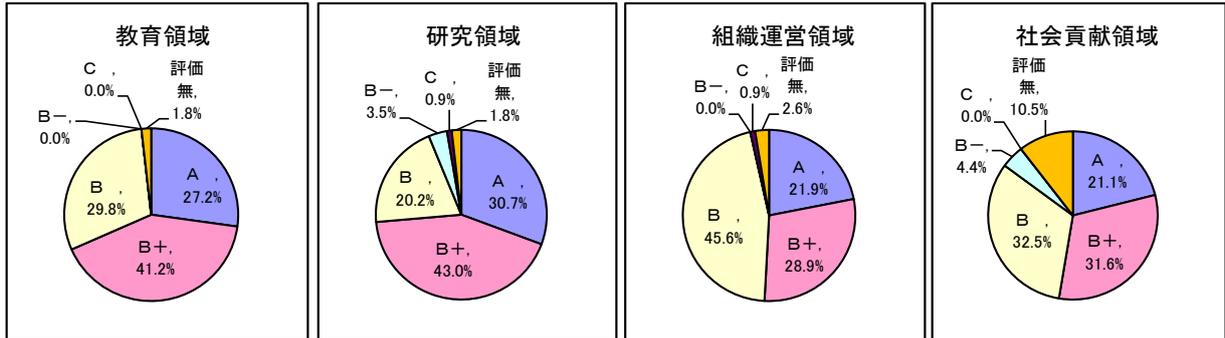
【国際学部】



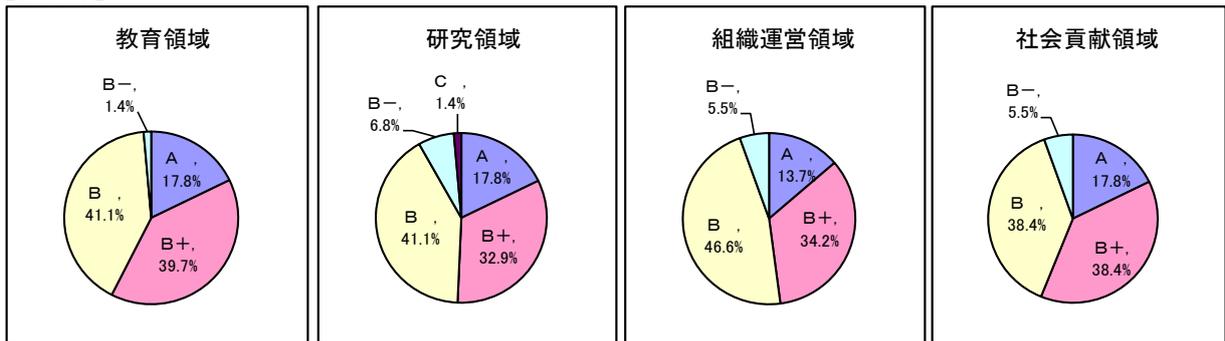
【教育学部】



【工学研究科】



【農学部】



【全学】

